

朱印

最近では、日本の寺院や神社めぐりを楽しむ多くの仏教信徒修行者が朱印帳という冊子を持っている。しかしかつては、巡礼者たちは納経帳と呼ばれる冊子を携えており、写経を行った者だけがスタンプを押すことができた。今日では、西芳寺を訪問する際に納経帳は必ずしも必要ではないが、この習慣は寺院にいく文化について興味深い洞察を提供し、朱印自体のデザインなどもとても印象的です。西芳寺の御朱印は一年中提供されています。